



学生フォーミュラ 強度設計基礎講座

これから初めて車両部品設計を担当する方を主な対象とした、強度設計基礎講座を開催します。二輪車の強度開発事例も交えながら、強度設計のエッセンスを紹介できればと思います。
次の大会へ向けた車両設計の一助となれば、幸いです。

■日時 **2026年 10月 7日（水） 18:00～19:30**

■主な内容

- ・ ものが壊れるとは？
- ・ 形状設計の勘所
- ・ 安全率の正しい使い方

■講師 ヤマハ発動機（株）モーターサイクル強度設計担当

■申し込み方法

以下申し込みフォームから参加申し込みください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/pUWi453BuV>



参加申し込み用
QRコード

■応募締切 **10月 6日（火）まで**

■問い合わせ先

講座に関するご質問、案内が届かない、などありましたら下記までご連絡ください。

ヤマハ発動機 MBSE推進部MBD戦略グループ

清水 良祐

メール：shimizur@yamaha-motor.co.jp

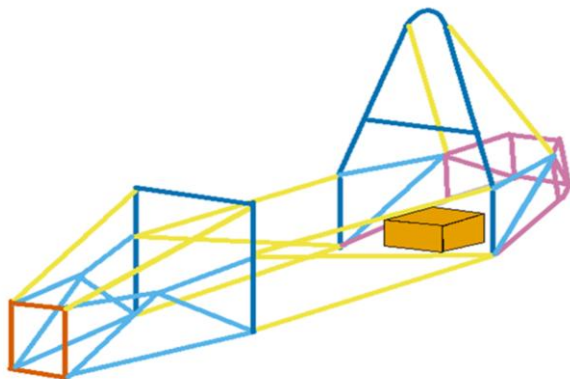
強度設計の基本的な流れを
イメージできるようになりましょう。

■ ものが壊れるとは？

「壊れる」とはどういうことを指すか説明できますか？

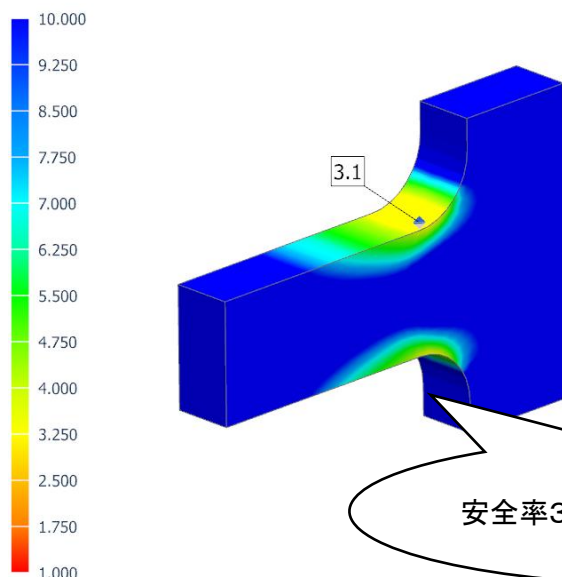
■ 形状設計の勘所

二輪車開発事例を交えながら、
正しいフレーム構造の考え方をお話します。



■ 安全率の正しい使い方

こんなこと言ってませんか？（なにがまずいかわかりますか？）



安全率3を超えているので安心です。

アンケート結果より抜粋

- ・基本的なところですが、理解しきれていなかった部分もたくさんあったので参加できて良かったです。
- ・数式の解説が丁寧でとてもわかりやすかったです。
- ・必要最低限の式や理論とイメージしやすい具体的な話のバランスがとても良く、楽しくそして分かりやすく聴くことができました。
- ・難しい部分もさまざまな例を挙げて噛み砕いて説明していただけたのがとてもありがたかったです。内容が複雑すぎず、まだ知識の浅い自分にとって非常に理解しやすい講座でした。
- ・学生フォーミュラを具体例に挙げてくださり実践的で分かりやすかったです。
- ・こういったものづくりに関する基本的な考え方などの知見をいただける機会がありませんので、貴重な機会だと思いました。